

両院協議会の協議概要

平成二十三年度一般会計予算外二件両院協議会

(1) 協議概観

平成23年1月24日国会に提出された平成二十三年度総予算3案は、3月1日衆議院で可決されたものの、3月29日参議院で否決された。衆参両議院の議決が異なったため、衆議院から両院協議会を求められ、同日の本会議において、院議を構成した会派である自民、公明、みんな、共産の各会派から協議委員を選任した。

協議委員は直ちに両院協議会参議院協議委員議長及び副議長互選会を開き、議長に林芳正君を、副議長に岩城光英君を互選した。

両院協議会においては、まず、くじによる抽せんの結果、衆議院側の中井洽協議委員議

長が協議会議長となった。その後、両院における議決の趣旨説明が行われ、その後各協議委員から種々意見が述べられ、最後に、参議院側を代表して岩城光英協議委員から、また、衆議院側を代表して手塚仁雄協議委員から、それぞれ締めくくりの発言が行われたものの、成案を得るに至らず、その旨各議院に報告することとなった。

両院協議会の後、衆参両議院の本会議において両院協議会の経過及び結果について各議院の協議委員議長からそれぞれ報告が行われた。その結果、平成二十三年度総予算3案は、憲法第60条第2項の規定により、衆議院の議決が国会の議決となった。

(2) 協議経過

○平成23年3月29日（火）（第1回）

○成案を得なかった。

(3) 平成二十三年度一般会計予算外二件両院協議会参議院協議委員議長報告

平成二十三年度一般会計予算外二件両院協議会の経過及び結果について御報告申し上げます。

本院協議委員は、先ほどの本会議におきまして、議長より指名されました後、直ちに協議委員議長及び副議長の互選を行い、その結果、協議委員議長に私、林芳正が、副議長に岩城光英君がそれぞれ選任されました。

なお、衆議院におきましては、中井洽君が協議委員議長に、中川正春君が副議長に選任されました。

両院協議会の初会の議長はくじにより決することとなっておりますので、開会に先立ち抽せんを行いました結果、衆議院側協議委員議長の中井洽君が議長に当選されました。

協議会におきましては、衆議院側から、二十三年度予算は、成長と雇用を重視し、新成長戦略を着実に実施するものであること等の理由で原案どおり可決した旨の説明があり、東北地方太平洋沖地震による被害への対応のため、本予算を速やかに成立させる必要があるとの発言がありました。

次に、本院側から、震災の復旧・復興に巨額の財源が必要となるにもかかわらず、マニフェスト施策の修正・撤回が行われていないこと、雇用拡大や経済成長に資する内容になっていないこと、公共事業を大幅に削減するなど地方を軽視していること等の理由により、否決した旨の説明がありました。

次に、協議に移りましたところ、各協議委員から種々の意見が述べられました。

その後、懇談に入りましたが、平成二十三年度一般会計予算外二件両院協議会は、意見の一致を見るに至らず、成案が得られませんでした。

以上、御報告申し上げます。

(4) 協議表

案 件	請求議院	請求の理由	請求日	本院 協議委員 選挙日	両 院 協議会 開会日	成案の議決		備 考
						参議院	衆議院	
平成二十三年 度一般会計予 算外二件	衆議院	両議院議決 不一致	23. 3. 29	23. 3. 29	23. 3. 29	協議会におい て成案を得な かった		憲法第60条第2項に より衆議院の議決が 国会の議決となった

(5) 協議委員

議 長	林	芳正 (自民)	丸川	珠代 (自民)	水野	賢一 (みん)
副議長	岩城	光英 (自民)	山本	順三 (自民)	井上	哲士 (共産)
	衛藤	晟一 (自民)	加藤	修一 (公明)		
	世耕	弘成 (自民)	長沢	広明 (公明)		